

令和6（2024）年1月  
第450号



# 謹賀新年



明けましておめでとうございます。  
気候変動が心配される時代ですが  
平和で安心して暮らせる年になりますように！

主な目次

新年の挨拶	1
年男・年女、新年の抱負	2～3
大湫町あれ・これ	4
「全国地域づくり」授賞式	5
町内正月準備	6
中山道をガイドする	7

## 新年のご挨拶を申し上げます

おめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症に

加え、インフルエンザ、プール熱等が流行り、今だに収まる気配はありません。各自自己防衛を怠らない様にして感染予防に努めていただき、新年が良い年になりますことをお祈り申し上げます。

昨年は「大杉再生検討会議」

が国交省の地域づくり表彰にて全国各地域づくり推進協議会会長賞を頂くことが出来ました。町内外の皆様の多大なるご協力によるものと感謝申し上げます。

大湫町ミライ総合振興計画では三十年後も「大湫町が大湫町として存続していること」を目指して十年毎に将来像を明

らかにして、その取り組みを示しています。

今年の春で三年が経過しますが、計画時の想定よりも人口減少・高齢化のスピードが速まっています、その対策として「子育て支援・移住定住者の受け入れ・高齢者に対する支援」が最優先課題ではないかと考えます。皆さん各種行事に積極的に参画をお願いします。

この二年間、町内の若手チーム「てて」が地域の担い手として「おおくてをみんなで誇れるまちにする事業」を積極的に展開してくれています。町としても支援してまいりますのでご理解、ご協力をお願いします。



今年も、地球温暖化、ロ

シア・ウクライナ問題、イスラエル・パレスチナ問題、経済不安等、世界規模レベルでの不安定は継続すると思われるますが、それに負けない様に頑張り、良い年になることを願う新年のあいさつとさせていただきます。

大湫町コミュニティ推進協議会

会長 加藤 博一

## 新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございます。本年も宜しくお願いたします。

昨年は四年ぶりの夏祭り・秋祭り・文化祭と、ようやく平常通りの行事が出来るようになり、活気が戻って来た様に感じました。

新年度は、例年の如く町内

恒例行事はもとより、公民館講座もふるさと先生を中心とした講座を中心に、親子・家族・地域が一体化出来るような講座を計画ができればいいなと思っております。

平成三年五月の大湫コミュニティセンター落成以来三三年が経ち、令和六年度は大規模改修が計画されました。

工事の概要は屋根・外周・内部はトイレ・照明・空調等の大規模な改修が予定されています。

工事の期間は5ヶ月間の大工事となりそうです。皆様には工事中は何かとご不便をおかけするかと思いますが、リニューアルされて使いやすくなることは有難いことですね。

公民館長 松浦 大哲

# 辰年生まれ、年男・年女、新年の抱負

## 70代を健康で乗り越えたい

板橋 京子

昭和27年、辰年、釜戸町に生まれ72歳になります。子どもの頃の思い出は、まだ各戸にテレビがない時代で、同級生の平尾くんの家で見せてもらいました。夏の水泳は土岐川で泳ぎ、上級生が下級生を見守り事故もなく楽しかったことを思い出します。ご飯はかまど炊きでおやつにお焦げの塩おにぎりを作って食べました。

今思えば、母の苦勞も知らず夕飯の分だったろうに。中学校は大湫の生徒さんと一緒に、一クラス48名の3組編成となりました。

30代(だったと思いますが)の天野先生の指導を受けました。

大病を乗り越えて、大湫病院で50年勤

務できましたことは一番の誇りです。

七十代のこれから、夫婦ともに、健康で乗り越えられますように頑張ろうと思います。

## 規則正しい生活で七回目の年男

を目指す

加藤 博一

今までの人生(71年)大病もせず、怪我もせず無事に過ごして来られた丈夫な身体を与えてくれた親に感謝をします。

そして、生活を共にして来た家族に感謝ですね。

今後はこれまで以上に家族を大切に、七回目の年男、八回目の年男を目指して、健康に気を付けて規則正しい生活を心掛けたいと思います。

周りの人達とは、「結」と「互助」の精神



でお付き合い出来ればと考えます。

## ツアー参加で刺激をもらおう

加藤 由美子

七十二才。この時がくるのは、まだまだ先だと思っていました。今までの経験上、時間の流れが速い事は分かっていたが・・・。

昨日出来た事が明日出来るとは限らないと思いつつ、今一人ウオーキングのツアーに参加し、始めての出逢いの人達と話し、刺激をもらおうと、頑張れるし楽しいです。

バスの中で一緒になった人が話して下さいました。「日々元気で社会ともつながって笑って過ごせれば、そして長く続きますようにと願いながら、人生の後半戦を悔いなく生きて行きたい」と。私も今だから出来ることがあります。

まだまだ楽しくすごしたいと思います。

## 世界が平和に戻ることを願う

三戸 憲和

新年あけまして、おめでとうございませう。

この世に生をうけて、早や六回目の辰年を迎えました。

私も今年七十二才となり、かわいい孫五人に恵まれて、ほんとうに幸せ感に溢れています。

昨年は、ウクライナを始めとして、紛争や戦争が、世界各地で勃発し未来を担うたくさんの子供達が犠牲になつていると、毎日のように報道されてきました。

今年こそは、国や大人同士の争いに終止符が打たれ、世界が平和に戻ることを願つてやみません。

## 好きな旅行に行けたら

三浦 早苗

私が大湫に嫁いで50年になります。農作業などしたことのない私が、大きな百姓家へ行けるのか心配していましたが、何もわからないまま来てしまいました。幸い主人や両親に家事や外仕事を色々教えてもらいながら、今に至ります。主人には大変感謝しています。

両親も送り、子どももそれぞれ所帯を持つて、今は二人です。これからは町のため、家族のために、健康に気をつけて家族仲良く幸せに暮らして行けたらと

思っています。好きな旅行も毎年行けたらいいなと思つています。



## 還暦野球チームに参加する

桐井 繁

早いもので、今年で五回目の年男となります。

この歳まで、大きな病気も無く過ごすことが出来たのは、家族の支えがあったからだと感謝しております。年々体の動きも悪くなってきましたが、知人から声を掛けて頂いて、瑞浪の還暦野球のチームに参加することになりました。年相応に無理をせず、楽しく、元気に、そしていつまでも出来る様に、日々を過ごしたいと思います。ちなみに東海道新幹線は同じ年です。

## 『一のため』に生きる一年に

足立 真衣

昨年は、三人目の妊娠・出産・育児と目紛しい一年でした。多くの人に支えられ、無事息子を出産できました。三ヶ月になった息子はニッコリ笑うことも増え、かわいい声で「うーうー」とおはなしてくるようになりました。ダウン症とその合併症のため、産後に離れていた期間もありましたが、支えられて幸せな今があるのだと実感しています。

こうした貴重な経験を重ねて迎える新しい年は、人のため・自分のためにできることを見つけ行動して行きたいと思つています。まずは子どもたちのために出来ることを。笑顔ばかりの日々ではないかも知れませんが、心が満たされて過ごせる時間をつくる努力をしたいです。そしてやりたいことをしたり、新しいことに挑戦したり、自分のためにも時間をつくり、心に余裕をもって過ごしていきたいと思ひます。



# 卯年、大湫町あれ、これ



**一月**、第三次観光景観整備事業により大湫病院西から足又公民館前の辻までの道路脇の樹木伐採。

**二月**、市会議員選挙、無投票となる。

**三月**、コミュニティ推進協議会会長、小栗司氏退任。公民館長、足立亘氏退任。

**四月**、コミュニティ推進協議会会長・区長会長兼務で加藤博一氏就任。公民館館長に松浦大哲氏就任。

4年ぶりの町民パターゴルフ大会開催。

**五月**、青少年育成市民会議にて大湫町が「活動モデル地区」に推薦。

新型コロナウイルス感染症が2類から5類に変更。

**六月**、日本生命財団により「リ・アップひよも」が「生き生きシニア活動顕彰」、「集まろう会」は「児童・少年の健全育

成助成」を贈呈される。

**七月**、中京短大保育科の学生43名が野外実習で来町し、自然保全委員が案内。市長選で水野光二氏再選。

**八月**、町民夏祭り四年ぶりに実施。鱒つかみまくり大会実施。

**九月**、問屋場公園テニール設置。大杉モニュメントしめ縄作り。

**十月**、神明白山神社例大祭。神田・足又区も例大祭実施。市美術展で町内関係者四名受賞。

**十一月**、大湫町文化祭開催、多数来訪。第2回大湫「音元」開催。「全国地域づくり推進協議会会長賞」を受賞。

**十二月**、大しめ縄づくり。子供会クリスマス会。越年マラソン。

新年の抱負続き

## 12年後の自分に向けて

田村 啓

大湫に住み始めて4年が経ちました。大湫での暮らしに少しずつ慣れてきたと感じています。大湫に移住し、子どもが生まれ、大杉の倒伏に遭遇しました。来年には第二子も産まれる予定です。人生の中の様々な転換点を大湫で迎えているのですが、改めて地域に活かしてもらっていることに感謝の念に堪えません。

大湫宿も中山道の宿場町として多くの人が行き交うなかで知らず知らず変化したり、文化を醸成したりしてきました。私も変化を恐れず前向きに生きていきたいと思っています。

36歳は仕事も体力も活発に動ける年齢かもしれません。今日よりも明日がよいものとなるように日々精進し、暮らしていきたいと思っています。

12年後、再び同じ抱負を掲げられることでしょうか。

# 『全国地域づくり推進協議会会長賞』授賞式

十一月二十九日、「全国

地域づくり推進協議会

会長賞」の授賞式が神

明神社の境内、大杉モ

ニユメン

トの前で

とりおこ

なわれま

した。受

賞式に

は、「大杉

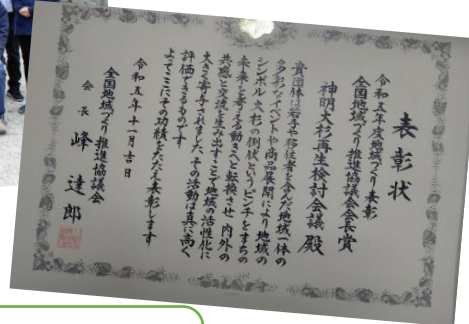
再生検討

会議」の

関係者が



受賞式後、記念撮影



参加し、加藤博一代表が表彰状を受け取りました。

「地域の魅力の再認識、地域への誇り・やりがいの醸成」につながり「持続可能性」を体現したと高く評価された表彰でした。

## SDGsについて考えよう

### 「環境フェア みずなみ

### 2023」開催

### 自然保全委員会が参加

11月23日（勤労感謝の日）に瑞浪市総合文化センターにて「環境フェア」が開催され、約300人が参加（経済部環境課公表）。大湫町コミュニティ推進協議会（自然保全委員会・林幸弘）は、写真「大湫の植物」約40点を展示しました。

## 「クテの市」、この一年

去る11月30日をもって、令和5（2023）年度の「クテの市」を終了させていただきました。4月から8ヶ月間の開催。週2日（日・木）で、月平均8～9回の開催でした。

コロナ禍により、この4年間は色々と制限はありましたが、令和5年度の出荷者は平均4～5名でした。購入者の中には、出荷されるのを開店前から待っておられることもしばしばありました。

年間の売上は395,300円で、月平均、約5万円という結果となりました。令和6（2024）年度も4月中旬より開店しますので、ご利用のほどよろしくお願いたします。

大湫公民館

# 町内正月の準備

毎年恒例になっている、しめ縄作りと、門松作りが十二月十日と十七日に行われました。


町内の有志約二十数名が集結し作業に当たり、どちらも午前中に作業が終了し完成することが出来ました。特に十七日は、朝から雪が舞う寒い中での作業となり大変でした。

しめ縄や門松作りでは技術を要する作業が幾つかあります。しめ縄では、「しめのこ」の製作・藁縄を作る技術など、門松の製作においては「菰」を取り付けるときの紐の結び方として「垣根結び」など一部の人にしかできない作業があります。これらの技術を次の世代に継承するためにも若い人の参加を期待しています。

**公民館講座「黒豆餅作り」**

おいしくて栄養もある  
黒豆餅作りをしませんか。

日時：1月31日（水）9:00～  
場所：大湫公民館 調理室  
参加費：500円  
材料費：700円



締切：1月16日（火）  
申込・問合せ 大湫公民館  
☎63-2360



（記 広報委員 棚橋）

注連縄作りの作業風景



完成した注連縄の前でハイチーズ



門松作りの作業風景



迎春準備完了



# 市内「中山道をガイドする」 ボランティアガイドの会

玉置 憲政

この会は、平成22（2010）年4月に発足し、14年目を迎えます。

それまで、この地域にはガイドの組織は無く、案内の要望に応えることができませんでした。ようやく体制が整い、御嶽宿から大井宿へと繋がる市内の中山道をカバーすることができるようになりました。

私たちの会では、中山道（細久手宿・大湫宿）の歴史・文化・自然等を学びながら、その貴重な歴史的財産を訪れる人々に紹介しています。

現在、会員は16名。3班に分かれて対応しています。



主な活動と課題も紹介させていただきます。

## \*研修会の開催（毎月一回）

郷土史家・渡辺俊典先生が編纂された貴重な資料を基にして勉強会を重ねてきました。



また、他地区の団体との交流会からもいろいろと学ばせていただいています。

## \*ガイドの実施

来訪者10名以上を基本に2名で案内しています。

大きなツアーでは、添乗員の方と協力して、地元ならではの話題を提供しています。

「いい話が聞けました。」

との声や拍手もあって気持ちがいいです。

他市からの団体には、生涯学習や歴史講座として案内することが多くやや緊張します。

夏休みに実施される市内の新任の先生方の研修では、この地域の良さを知っていただき、子どもたちに伝えてもらえるようにしています。

最近では、コミュニティ・スクールの活動（郷土学習支援）で地元の小中学生とも交流しています。

## \*抱える課題

会員の高齢化が進み、十分な対応もできなくなってきていることです。

私たちが学んだことを皆さんに伝えていけたらと思っています。よかつたら一緒に歩いてみませんか。







2024(令和6)年1月

# 丸森だより

丸森：  
旧森川訓行家住宅。  
国登録有形文化財。  
瑞浪市観光案内所。

## □丸森の企画□

女性8名、男性2名の計10名のスタッフで1年間応接しました。毎月、四季を意識した企画を考えています。来館者に楽しんでもらえるように、またリピーターとして再来館していただけるようにと。

## □旅人寸評□

食事を用意せず中山道を歩かれる方が、大湫宿に食事処がなく困ったー（職員のおにぎりを分けてあげたことも）。閉館直前に到着され、これから細久手まで行く予定だと。計画の甘さがあります（細久手まで送ることに・・・）。

外国の方も、干し柿を食べられ、日本文化への興味や関心の旺盛さに、ちょっとビックリ。



## □12月の業務□

- 1日 大湫宿和宮行列展示の片付け
- 4日 餅花製作。紅白でシンプルだが華やかな餅花ができました。7回目の作製となり手際もよくなりました(自賛?)



## 主な来訪者

11月22日～12月15日

外国から

アメリカ・カナダ・オーストラリア・イギリス・韓国など

合計 52 名

国内から


川辺町福祉課 11 名


**一年、お世話になりありがとうございました。**

2024 年が皆様にとってよいお年であり、ますように心よりお祈りいたしております。

本年もどうぞよろしく願います。  
丸森スタッフ一同

せらしあ 集まるう会 1月 2024  
000000

あけましておめでとうございます  
本年もよろしくおねがいします...

集まるう会の子どもたちに 幸多かれと  
ねがいます...

コミュニティ推進協議会  
集まるう会

みんなで楽しく使うために  
＼みんなで管理をしていきましょう！／








### 西森邸の中庭

### 西森広場（にしもりひろば）の使い方

- ◎だれでもいつでも使用できます。  
（夕方の放送が流れたら帰りましょう）
- ◎遊ぶときはおとなと一緒に（保護者同伴）をお願いします。  
子供だけではあそばないようにしてください。
- ◎砂場は使ったらビニールシートをかけて下さい。  
（ネコなどの動物のトイレになってしまわないように）
- ◎立入り禁止のテープが貼ってあるところや蔵の中には  
入らないようにしてください。


西森川再生プロジェクト  
青少年育成のための会・あつまろう会

## 大湫公民館・大湫町コミュニティ推進協議会からのお知らせ

	<p>リ・アップ “ひよも”  <b>《1月のひよもの活動》</b>          新春『書き初め』に参加          日 時：1月5日（金）10:00～          場 所：大湫公民館 講堂</p>
 <p>写真展</p>	<p>写真「三人展」 小栗 和茂          日 時：1月6日（土）～1月30日（火）          場 所：瑞浪市地域交流センター「ときわ」</p>
	<p>ご招待券あります（2枚）          （公民館にあります。利用される方は取りに来て下さい。）  <b>「Finnish Glass Art」フィンランド・グラスアート</b>          日 時：12月16日（土）～3月3日（日）          場 所：岐阜県現代陶芸美術館（多治見市東町）</p>
	<p>オススメ!! 大湫分室の本  <b>『母の壁』 前田正子・安藤道人/文 岩波書店/出版</b>          母の前に立ちはだかる様々な“壁”。お母さんたちは何に悩み、苦しんでいるのか。まずは知ることから始めてみませんか？          11月の大湫分室 貸出人数：10人 貸出冊数：24冊</p>
	<p>デマンド交通  <b>11月利用者(大湫～日吉東部)</b>          33便 延べの46名（稼働率27.5%）</p> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>皆さん、たくさん 利用して下さい。</p> </div>
	<p>青色回転灯防犯パトロール  <b>1月のパトロール予定者</b>          上旬：渡邊 弘一・奥村 研          下旬：加藤 博一・桐井 繁</p>
	<p><b>大湫宿お休み処</b>          12月～3月までお休みします。  <b>古民家カフェ橘</b>          3月上旬までお休みします。</p>

31	29	15	14	12	9	8	7	5	4	1	日	令和六（2024）年一月行事予定
水	月	月	日	金	火	月	日	金	木	月	曜	
公民館講座「豆餅づくり」	広報委員会	財産区全員協議会	足又区どんど焼き 北・西区どんど焼き 瑞浪市消防出初式	定例区長会・幹事会	小・中学校始業式	成人の日	神田区どんど焼き 瑞浪市二十歳の祝典	丸森仕事始め 公民館講座「書き初め」	公民館仕事始め	元旦	予 定	
不燃ゴミ：1/11（木）      資源ゴミ：1/24（水）												


### 融雪剤の利用について



保管場所：北地区の倉庫にあります。利用方法に従い各自持ち出して下さい。

利用方法：設置の集計表に、利用者名・月日・利用個数をご記入下さい。

### 編集後記



明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひします。

広報『大湫』はこの新年号で450号を迎えました。

思い起こせば、昭和六一（1986）年、大湫コミュニティ推進協議会発足の時に発刊した四月号から、数えること三十七年もの間、発刊し続けて来た事になります。

発足当初から広報に関わった者として、良くここまで続いたものだと我ながら感慨深いものです。

これからもよろしくお願ひいたします。

D・M

編集発行：大湫町コミュニティ推進協議会 広報委員会  
 2024（令和6）年1月1日      瑞浪市大湫町 4221-1      ☎0572-63-2360  
<http://okute-shuku.jp>

表紙写真  
小栗 和茂